

平成23年度 第11回稲武地域会議全体会 会議録

- 日時 平成24年1月17日（火） 19:00～20:23
 - 場所 稲武支所2階団体会議室
 - 参加者 委員13名（青木 孝仁、安藤 門子、今泉 絹代、柄澤 聖一
高木田 栄一、永井 和美 欠席）
事務局7名 支所長、池田、片桐、広瀬、後藤、林、原田
交流館1名 後藤
顧問 三江市議会議員
 - 次第
 - 1 開会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 支所長あいさつ
 - 4 三江市議会議員あいさつ
 - 5 協議事項
分科会報告・協議について
わくわく事業活動発表会について
わくわく事業募集について
 - 6 情報交換
 - 7 その他
今後の予定について
-

【内容】概要

1 開会

豊田市民の誓い唱和（前文朗読 原田副会長）。

2 会長あいさつ

事業年度として年度末に入り今までの取りまとめの時期となりました。今までの活動を次につなげていけるような取りまとめについて依頼がなされた。

3 支所長あいさつ

予算について、山里定住促進強化事業として予算計上がなされ、3月議会で決定後、新年度から看板のアイデアを出し、事業を進めていく旨の説明がなされた。

4 三江市議会議員あいさつ

稲武中学校校長室だよりに記載されていた生徒数の激減に対し、人口減少の問題点への取り組み及び情報発信について、地域会議への課題提供がなされた。

5 協議事項

(1) 分科会報告・協議について

第1分科会に対し説明を求めた。

第1分科会 看板の設置について、内容の検討、定住委員の選出がなされるので、次年度の委員活動に向け検討する。

第2分科会に対し説明を求めた。

第2分科会 前回までに意見のとりまとめが終わったので、次に取り組む地域課題について分科会で協議検討する。

第3分科会に対し説明を求めた。

第3分科会 大野瀬の河川敷整備について、大野瀬町自治区長も交えて踏査し、本日その内容を取りまとめ、資源を活かすために何が必要なのかを検討する。

委員 第1分科会からの依頼に対し、各自治区では選出が終わっているようである。区長会としても前向きに検討している。

(2) わくわく事業活動発表会について

事務局 発表会の日時・発表方法等について、事務局案の説明がなされた。

日時については、事務局案で決定された。

副会長 発表会の役割分担については、2月の地域会議で決定する提案がなされた。

2月の地域会議全体会で決定することとした。

委員 住民に対する周知はどのように行うのか。

事務局 例年通り、自治区への回覧を行う。

委員 今回では間に合わないのでは、次回の発表会にはできるだけ多くの方に見ていただくよう検討していくことが必要である。

(3) わくわく事業審査会について

事務局 募集期間、募集方法、審査会の日時及び補助基準について説明がなされた。

募集期間、審査日時については、事務局案で決定された。

委員 500万円の予算枠について、多くの予算を必要とする地域会議に必要としない地域会議からまわすことはできないか。

事務局 現状は認められていないので、7地域会議委員情報交換会等に提案し検討していただく。

委員 収入の内訳について、漏れなく計上するような方法はないか。

事務局 様式等にそのように定められているので、それに従っていただくよう指導を行う。

事務局 自立すべき団体の取り扱いについて、地域会議に意見を求めた。

委員 年数の制限は設けられているのか。

事務局 年数の制限は設けていない。3回目以降の申請時に事業成果の検証を求めている。

委員 この事業がなければ、継続できない事業もある。そうした中での年数を制限することは困難である。

委員 事務局の受付段階での審査で、申請者に十分な理解をしていただくよう行えば、継続すべき事業であるかどうかは明確となる。

事務局 申請書の受付段階で事業全体の予算確認や各団体の活動全体を聞き取り、継続の必要性を確認する。

委員 決算の段階でも、明確になるように審査を行うことも必要である。

委員 募集案内で地域会議の枠である500万円を記載すべきではないか。

事務局 募集チラシの補助対象経費欄に記載する。

6 情報交換

- ・ 村瀬委員

氷瀑について、冬の新名所としてツアーも計画されているようなので、冬の稲武地区の目玉となるよう盛り上げていただきたい。

商工会青年部の実施する雪み街道プロジェクトで、どんぐりの湯から街中に向かってオブジェを設置し、2月の3・4日午後6時から9時までイベントを行う。地域で盛り上げていただきたい。

- ・ 三江議員

稲武地区の人口減少について、児童生徒については極端に減少しているが、この少ない人口で、何ができるのかをこの地域会議でも検討していかななくてはならない。

- ・ 原田委員

城ヶ山を守る会があり、徐々に会員が減り自然消滅状態になっております。そこで城ヶ山を守る会を守る会を設立し、初会合が20日に開催されるので、参加・協力いただきたい。

- ・ 三江議員

中馬蕎麦倶楽部の活動が徐々に下火になってきている。そこで活動を盛り上げるため、中馬蕎麦倶楽部を助ける会を設立した。委員の参加・協力をいただきたい。

- ・ 事務局

「いなぶおしゃべりサロン」の状況と委員の皆様への参加について、案内がなされた。

7 その他

次回地域会議全体会 2月21日（火）19：00～